

平成 27 年度 第 2 回 FD・SD 研修会議事録

日時：2015 年 10 月 13 日（火）16:30～18:30

場所：25 番講義室

タイトル：自学自習を促すための方策と課題 一本学の英語教育を題材として一

1) 開会挨拶

開会にあたって、金山理事から下記のような挨拶がなされた。

すなわち、畜大でどのような英語能力を学生に身につけさせていくべきかを、英語教員だけでなく、専門の教員を含めて、みんなで一緒に考えたい。とりわけ、次の 3 点がポイントとなるであろう。

- ①畜大生に求められる英語能力はどの程度か？
- ②自学自習の促進方法
- ③入学時の英語の学力格差の問題

2) 話題提供と全体討論

語学担当教員の Romero 講師と Hill 講師から、それぞれ話題提供がなされた後（別紙の P.P. 資料を参照）、全体討論では下記のような質疑応答や意見が出された。

【コメンテーター：小池教授】

今回の新カリでの語学科目の改正は、学生の 9 割が再履修とならずに単位をとれることを目標とした。この目標は、今年度は達成できた。

入学時の英語の学力に関して、本学の授業についていけるか不安なレベルの学生がいることも確かであり、この点に関しては、加藤教授がピア・サポートで対応してくれている。

1 年前期は、語学教員と教育支援室員とクラス担任の連携の下、語学の授業時だけでなく、全学農畜産実習や体育の授業の場も活用したモニタリング（＝欠席・課題未提出状況の監視と学生への指導・注意喚起）が功を奏した。しかし、1 年後期は、1 年前期のように、連携してモニタリングする場がない。今後の検討課題である。

前回の FD・SD 研修会で確認したように、今日においては、多種多様な学力をもつ学生を受け入れていく必要がある。今後もピア・サポートを活用して、適切に対応していきたい。

【コメンテーター：加藤教授】

ピア・サポートの実施状況に関して、ピア・サポートを受けている学生のなかには、オール・イングリッシュの授業では、「今、何をやっているのか」、「何を質問されているのか」が、わからずに悩みを抱えている学生もいる。ピア・サポートで、こうした学生たちへのさらなる対応が必要となろう。

意見

意見 1

1年前期には、モニタリングが功を奏した。モニタリングの方法を検討したらどうだろうか。

意見 2

Hill 講師の話題提供で、英語教員と専門の教員のコミュニケーション（互いの要望のズレを含む）がまだまだうまく取れていないことが、わかった。

意見 3

労働市場が、どのような、また如何なる語学能力を求めているかを、大学として把握することも必要ではないだろうか？FD・SD 研修会で、その種の専門家をゲスト・スピーカーとして呼ぶという手段も有りえるのではないか。

質疑応答

質問 1

English I を落としても English II を履修できる等、新カリの語学の変更点が専門教員に広く伝わっていない。取得方法をもっと広く周知すべきだったのではないか。

回答 1-1

新入生オリエンテーション等で学生には説明したが、なかなか学生の理解には至っていない。ちなみに、English II の履修については、当初予定の履修方法では、実施してみて、現実的に厳しいことが判明したため、年度途中から今のような対応措置を取った。

回答 1-2

新カリの構想は、基本的には English I → II → III と、順にレベルを上げていくものであった。しかし、時間割上の制約から、前期に English I を落とした学生が、後期に English I を受けられない現状がある。ここには、英語教員の人数といった人的条件と Call 教室のキャパシティ等の物的条件の問題が絡んでいる。これらの問題へ対処できれば、前・後期ともに English

Iを開講するという改善も考えられる。

また、現状は別として、3・4年生にも語学を履修させるべきというスタンスで新カリが構想された。国際教育アドバンスモデル履修者だけでなく、大学院進学予定の学生には、3・4年次での語学履修を位置付けるべき。また、そのためには、語学の授業をとれる時間の余裕をとるべく、専門の授業の先生方の理解が必要となる。

質問 2

大学院での語学の時間割を午前中に移せないか？午後は、実習との兼ね合いで支障がある。

回答 2-1

午前中に移すことは、英語教員の側では、かまわない。

回答 2-2

時間割上、すべての専攻で共通して空いている午前中のコマはない。調整は難しいが検討の余地はある。

質問 3

「英語に限らず日本語もできない」と感じられる学生もいる。語学という学問として、何か効果的な教授方法はあるのだろうか？

回答 3

ここ数年、挨拶などの当たり前のコミュニケーションがうまく取れない学生が増えていると感じる。教員は、そういう学生が増えていることを認識して指導していく必要が生じている。

3) 閉会挨拶

閉会にあたって、長澤学長から下記のような挨拶がなされた。

すなわち、今後、英語教員と専門教員とのさらなるコラボレーションが必要不可欠である。英語科目は、そのひとつの題材であって、様々な科目の履修においてコラボレーションが重要。

また、語学科目に限らず、まずもって、学生のモチベーションを高めることが大事なのではないだろうか？モチベーションを高めることができれば、本学の学生であれば、それなりのパフォーマンスをみせてくれるのではないだろうか。期待したい。

平成27年度 第2回FD・SD研修会実施要項

タイトル: 自学自習を促すための方策と課題 ― 本学の英語教育を題材として ―

1. 日時: 平成27年10月13日(火) 16:30~18:30(2時間)

2. 場所: 講義棟 25番講義室

3. 内容と目的:

第3期中期目標・中期計画期間では、能動的学習等の導入、質を伴った学生の学修時間の確保・増加に取り組むことが求められている。能動的学習への転換には、予習復習を含む自学自習が前提であり、自学自習を促す授業の組み立てが必要となる。外国語を習得するには個々の学生の語学能力に応じた学修時間の確保が必要であり、本学の英語科目では、自学自習を促す仕組みが組み込まれ一定の成果が見られる一方、いくつかの問題も顕在化している。本FD・SD研修会では、本学における英語教育の現状と課題を理解し、本学の今後の畜大型グローバル人材の育成における語学教育の強化の方向性を探るとともに、自学自習を促す授業への転換や、さらにそれを前提とした能動的学習への授業の転換に役立てることを目的とする。

4. 対象: 全教職員

5. スケジュール

司会: Romero 講師

書記: 平舘准教授

16:30~16:40(10分)

開会挨拶 金山理事

16:40~17:40(60分)

話題提供プレゼン①「帯広畜産大学における『英語新カリキュラム』の成果と展望」

プレゼンター Romero 講師

話題提供プレゼン②「How English is perceived at Chikudai: Survey results from students, science teachers, and recruiters」

(畜大において英語は、どのように認識されているだろうか? : 学生、教員、労働市場における分析結果を中心に)

プレゼンター Glen Hill 講師

コメンテーター 小池教授

加藤教授

17:40~18:20(40分)

全体討論

18:20~18:30(10分)

閉会挨拶 長澤学長

平成 27 年度第 2 回 FD・SD 研修アンケート

以下の質問は、教員を対象としています。教員のみ回答して下さい

質問 1 今回発表した「英語新カリキュラム」の成果についてどの程度満足していますか？

1= とても満足している 6= まったく満足していない

1 2 3 4 5 6

質問 2 質問 1 の満足度の理由についてお書き下さい。

質問 3 畜大の教員として「グローバルゼーション」は何を意味していますか？ (科学コミュニケーションの観点から)

質問 4 学生時代、自分はどの程度英語を勉強するのを楽しんでいましたか？

1= とても楽しんだ 6= まったく楽しんでいない

1 2 3 4 5 6

質問5 現在行っている研究の中で、英文書を読む割合は何パーセントですか？（ジャーナル、本、eメール、Webページ、学会発表、ポスター、等） _____%

質問6 現在行っている研究の中で、英文を書く割合は何パーセントですか？（ジャーナル、本、eメール、Webページ、学会発表、ポスター、等） _____%

質問7 現在行っている研究の中で、英語を話す割合は何パーセントですか？（ジャーナル、本、eメール、Webページ、学会発表、ポスター、等） _____%

質問8 自然科学専攻においてTOEICのスコアはどの程度重要ですか？

1= とても重要 6= まったく重要ではない

1 2 3 4 5 6

質問9 もし時間割に問題がなければ、大学院に行かない学生が4年まで英語の授業を履修するのには賛成ですか？

1= とても賛成 6= まったく賛成ではない

1 2 3 4 5 6

質問10 今回のFD・SD研修会のテーマに関連した追加の質問や意見などがありましたらお書き下さい。

自学自習を促すための方策 と課題

— 本学の英語教育を題材として —

理事・金山紀久

畜大型グローバル人材

- 畜大型グローバル人材育成の3つの柱

- 「学際」、「国際」、「実学」

- 「国際」

- 国際的視野で物事をとらえることの出来る人材。

- ✓ 学士力として必要最小限の英語能力を身につける。

畜大の英語教育の課題

- 入学時の英語能力の格差
- 英語に対する興味の格差
 - ◆ 初年次の英語学修のつまずき
 - ⇒ 卒業時まで英語(外国語)の単位が取得できない。
- 英語の能力を身につけるには
 - 自学自習が欠かせない。
 - いかに自学自習を促すか・・・。
 - 3年、4年次の英語学修は・・・。

ディスカッションのポイント

- 畜大生に求められる英語能力の水準は(DP)
 - 畜大生の英語学修に対する動機付けと自学自習
 - 入学時の英語能力の格差
 - 自然科学系の基盤教育(化学、生物、物理、数学)
 - 初年次教育、リメディアル教育
- ◆ 活発な議論を！

平成27年度
第2回FD・SD研修会

帯広畜産大学における
『英語新カリキュラム』の成果と展望

ロメロ・イサミ
人間科学研究部門

2015.10.13

発表内容

- 外国語に対する意識調査
- 「新英語カリキュラム」とは？
- 改革の成果
- 今後の課題

入学する学生の英語の
レベルは高いのだろうか？
どのような学生なのか？



平成27年度入学
外国語に対する
アンケート調査

Q1 海外へ行ったことがありますか。

はい 97人(39.3%) いいえ 150人(60.7%)

畜産課程

はい 78人(37.3%)

いいえ 131人(62.7%)

共同獣医

はい 19人(50%)

いいえ 19人(50%)

Q2 どの地域にいったのか (複数を選択が可能)

北米(メキシコを含む)	51人
東アジア(韓国、中国)	32人
東南アジア	30人
欧州(ロシアを含む)	19人
オセアニア	9人
中南米	7人
中東	2人
南アジア(インド)	2人
アフリカ	1人

Q3 将来、行きたい(留学したい) 地域 (複数選選択が可能)

欧州(ロシアを含む)	148人
北米(メキシコを含む)	93人
東南アジア	39人
中南米	34人
アフリカ	33人
まったく興味ない	31人
東アジア(韓国、中国)	25人
南アジア(インド)	11人
オセアニア	2人
中東	5人

Q4 英語に対する自己意識

- | | |
|----------|--------------|
| 1. とても得意 | 2人 (0.8%) |
| 2. 得意 | 27人 (11%) |
| 3. 普通 | 101人 (40.9%) |
| 4. 少し苦手 | 57人 (23.1%) |
| 5. とても苦手 | 62人 (25.1%) |

53%が英語に対する
「苦手意識」がない



畜産科学課程

とても得意 2人(1%)
得意 24人(11.5%)
普通 81人(38.8%)
少し苦手 48人(23%)
とても苦手 56人(26.8%)

共同獣医課程

とても得意 0人(0%)
得意 5人(13.2%)
普通 21人(55.3%)
少し苦手 9人(23.7%)
とても苦手 3人(7.9%)

畜産科学の学生の
苦手意識が高い (50%)



Q5. 英語で苦手な点はどれか。 (複数選選択が可能)

1. 会話	142人
2. 文法	135人
3. Writing	106人
4. リスニング	79人
5. 読解	66人
6. ない	3人

畜産科学課程

1.	文法	119人
2.	会話	117人
3.	Writing	95人
4.	Listening	65人
5.	読解	60人
6.	ない	3人

共同獣医課程

1.	会話	25人
2.	文法	16人
3.	Listening	14人
4.	Writing	11人
5.	読解	6人
6.	ない	9人

Q6. 英語検定試験を受けたことがあるか

はい 147人(60%) いいえ 100人(40%)

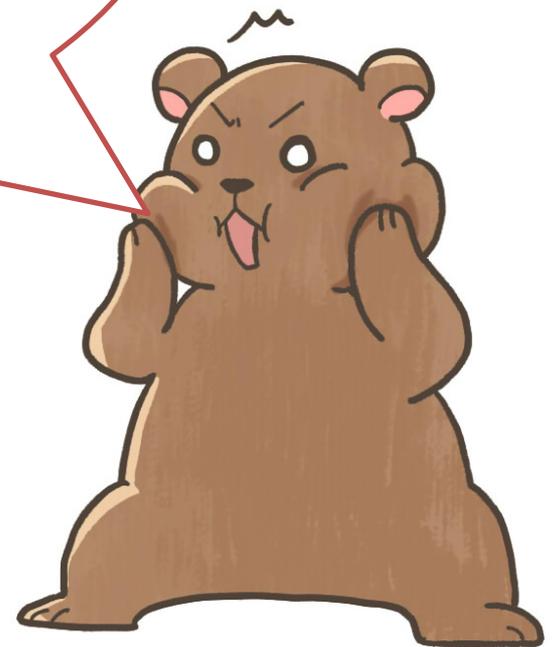
畜産課程

はい 123人(60%) いいえ 86人(40%)

共同獣医

はい 24人(63%) いいえ 14人(37%)

60%が英語検定を
受けている



英語が「得意」と答えた学生の中で英語検定を受けた学生 21人(77.8%)

英語が「普通」と答えた学生の中で英語検定を受けた学生 61人(60.4%)

英語が「少し苦手」と答えた学生の中で英語検定を受けた学生 37人(65%)

英語が「とても苦手」と答えた学生の中で英語検定を受けた学生 25人(40.3%)

Q7. どの英語検定を受けたのか (合格した学生のみ)

英検準1級	1人 (0.8%)
英検2級	36人 (28.6%)
英検準2級	43人 (34.1%)
英検3級	36人 (28.6%)
英検4級	8人 (6.3%)
英検5級	2人 (1.6%)

36%が英検3級以下
(中学卒業程度以下)



畜産課程 104人

共同獣医 22人

英検準1級	0人 (0%)
英検2級	29人 (32.1%)
英検準2級	35人 (33.7%)
英検3級	30人 (19.6%)
英検4級	8人 (7.1%)
英検5級	2人 (1.8%)

英検準1級	1人 (4.5%)
英検2級	7人 (32%)
英検準2級	8人 (36.36%)
英検3級	6人 (27.27%)
英検4級	0人 (0%)
英検5級	0人 (0%)

英検3級以下を見ると、
畜産課程 28%、共同獣医 27%
あまり違いがない？



Q8. もし可能であれば、独・西語を含め、どの外国語を勉強したい。

ドイツ語	126人
スペイン語	90人
中国語	88人
フランス語	81人
韓国語	31人
ロシア語	19人
ポルトガル語	14人
アラブ語	9人

新英語カリキュラムとは？

旧カルキュラム

- 外国語(英・独・西) 8単位が必要
 - 外国語の科目は1単位
 - 外国語の科目は選択必修
 - 学生が好きなように履修 (モニタリングができない)
 - 英語を避けることができる
-
- ◇ 不合格者の割合が多い(30%~40%)
 - ◇ 「対象外」の学生が多い
 - ◇ 英語のレベルが衰える?
 - ◇ 単位を得ることができない
 - ◇ 卒業ができない

新カルキュラム (平成26年度以降)

- 英語が必修 最低6単位が必要
 - 独・西の科目は選択必須 (4単位)
 - 外国語の科目は2単位
 - 学生が好きなように履修できなくなる？
 - モニタリングが可能
 - 最低限の英語力を得ることができる
-
- ✓ 不合格者の割合を少なくする
 - ✓ 対象外の学生を少なくする
 - ✓ 英語のレベルが安定する
 - ✓ 単位を得ることがスムーズになる
 - ✓ 卒業ができるようになる

英語

1年前期

English I Communication Gram & Comp Reading

1年後期

English II Communication Gram & Comp Reading

2年前期

English III Technical Writing Current Topics CALL

英語 (必須科目以外)

English IV (2年後期)

CALL

Current Topics

Technical Writing

English V (3年後期)

Advanced Topics

Communication

英語の授業の特徴

1. 定数がある(40人程度 / CALLのみ60人)
2. 授業はすべて英語で行う(日本人・ネイティブ)
3. ムードルを利用
4. 各授業のスタイルが違ってても共通の宿題がある
[Supplementary Materials](#)
5. ERCを常に利用すること
6. English I・IIは同じ教員・同じ科目を履修する
7. English Iを合格しなくても、English IIを履修可能
8. English Iを合格したが、English IIを不合格の場合、English IIIを履修することが可能

ムードルとは？

1. eラーニングプラットフォーム
2. 教員と学生がいつでも連絡できる
3. コンピューターとインターネットへのアクセスが必要
4. スマートフォンも使える

多くの学生がコンピューターの
基本的知識がない



Supplementary Materials

1. Listening, vocabulary, readingで構成されている
2. 解くにはムードルを使う
3. 全体成績の30%を占めている
4. supplementary materialsをさぼっている学生は不合格になる

外国語単位認定

✧ TOEIC 600
語 6単位まで

英

✓ TOEIC 650

English I

✓ TOEIC 700

English II

✓ TOEIC 800

English III

改革の成果

共同獣医課程

平成26年度 English I

科目	不合格者	%
Comm.	1	2%
G & C	2	5%
合計	3	

平成27年度 English I

科目	不合格者	%
Comm.	4	10%
G & C	2	5%
合計	6	

平成26年度 English II

科目	不合格者	%
G & C	5	12%

畜産科学課程

平成26年度 English I

科目	不合格者	%
Reading	15	22%
Comm.	7	10%
G & C	5	7%
合計	27	13%

平成27年度 English I

科目	不合格者	%
Reading	9	13%
Comm.	8	11%
G & C	5	6%
合計	22	10%

平成26年度 English II

科目	不合格者	%
Reading	9	13%
Comm.	16	23%
G & C	7	10%
合計	32	15%

モニタリングができなくなった



平成26年度 English III

科目	不合格者	%
CALL	8	7%
Current	20	29%
Tech. W.	1	25%
合計	29	16%

モニタリングの問題
宿題をしない学生が多い



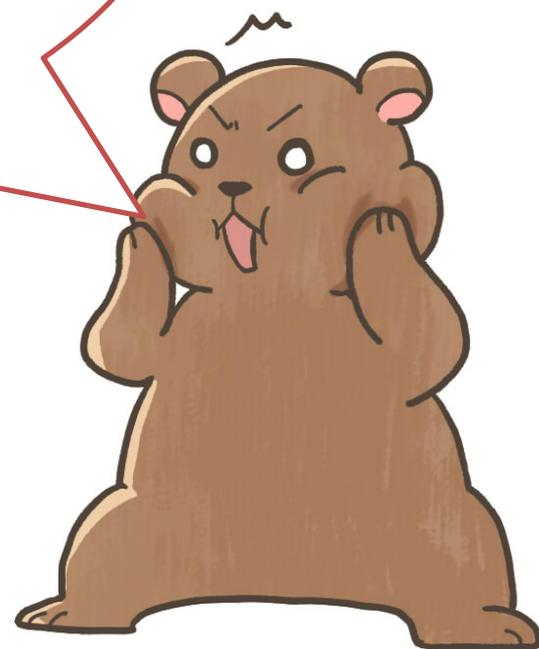
English IV 履修者

科目	履修者	全員	英語科目終了
CALL	11		
Current	15		
Tech. W.	4		
合計	30	14%	22%

必修科目を終えた学生は、
その後は英語を勉強しない



不合格者の多くは農高
の推薦学生なのだろうか



English I・II・III 推薦A

科目	不合格者	%
English I	5	24%
English II	6	30%
English III	0	0%

English I 推薦A

年度	不合格者	%
平成26年	5	24%
平成27年	4	19%

平成27年度 English I 再履修

科目	不合格者	%	履修者
合計	9	33%	27
Reading	3	30%	10
Comm.	0	0%	3
G & C	6	43%	14
推薦A	1	4%	5

英語を合格していない学生 平成26年度入学 (畜産科学課程)

英語を1科目以上落としている学生 72人 (34%)
卒業条件の単位を得た学生は 138人 (66%)

英語 1科目を合格しなかった学生 50人
英語 2科目を合格しなかった学生 14人
英語 3科目を合格しなかった学生 8人

どうして英語の科目を
落ちるのだろうか



不合格者のインタビューから

平成26年度

1. 宿題をさぼった 全員
2. 精神的な理由 6人
3. サークル (馬術部) 5人
4. 英語が分からない 4人
5. 旅行費のため 1人
6. 1年性をエンジョイ 1人

平成27年度

1. 宿題をさぼった 全員
2. サークル (馬術部) 9人
3. 英語が分からない 3人

今後の課題

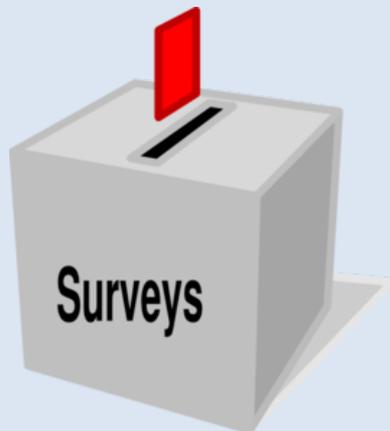
カリキュラム改革の成果と課題

1. 欠席率(対象外を含む)が大幅に減った
2. 科目別の不合格者の数が減った (12%前後)
3. 66%が卒業条件を満たしている **部分的な成果**
4. 推薦Aの学生の「英語苦手」は本当？
5. 卒業条件に必要な単位を得ると、英語を勉強しない

1. 推薦Bの学生も問題
2. コンピューター・リテラシーの問題
3. 学生の成績を誰がモニタリングするのか
4. 英語を落としている学生は、他の科目を落としているのか
5. 入試の前に英語検定を受けることを薦める
5. 卒業前に、模擬TOEICを600点以上で合格するべきである

How English is perceived at Obihiro University

Survey results from
students, science teachers, and recruiters



Glen Hill
October 13, 2015



AGENDA

Background

TOEIC data

--ETS, 畜産大学, 会社

Grant research (日本の大学生)

Surveys

--Reading at 畜産大学 (教員)

--ゼミ survey (教員、学生)

--Company recruiters

--International businesses

Recommendations?

What do people feel about English?

Not everyone needs it, but many people do.

Different careers need it. Some use it more.

Needs are different for speaking, reading, writing.

Some people say, “It’s hard to learn.”

(How were you taught? How do you study?)

Some people say, “It’s a threat to culture.”

(What about bilingual countries?)

(Don’t cultures evolve anyway?)

Nobel winners' attitude to English

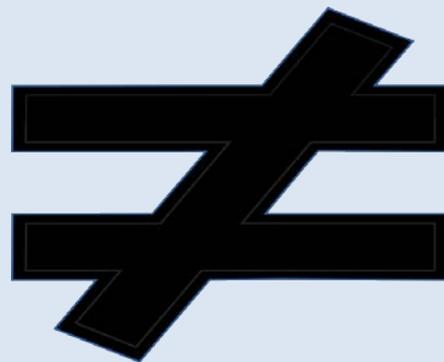
Susumu Tonegawa

“Learn English!”



Koichi Tanaka

“I do not want to speak English anymore.”



“I hate English!”



You can't hate a language.

People hate experiences.

- *Education policy*

(Communicative? 訳読? Teach in English or Japanese? JET Programme?)

People hate people.

- *Teacher personality and teaching style.*

(Japanese or foreign teacher)

My Grant 科研 Research*

>2,400 Japanese science students surveyed

- They have less motivation about English than other majors
- Feel society's pressure to study English
- Mainly want English for foreign friendships
- Can't imagine a future of using English
- Attitudes affected most by classroom experiences

*JSPS Grant-in-Aid for Scientific Research (C) 24520691, 2012-2015



Students will listen to others (friends, science teachers) for advice (not English teachers).

畜産大学のパンフレット:

“The university has always aimed at developing individuals who can play significant roles in the increasingly globalized international community.”

How true is that statement?

What does globalization mean to Chikudai?



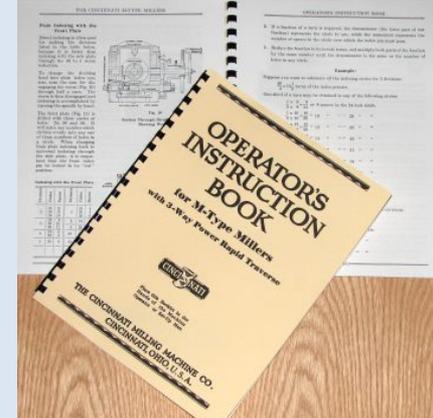
You know...

- Science requires efficient transfer of information
- **Speaking:**
presenting, audience Q&A, meetings,
telephone, online video chat, conversation



You know...

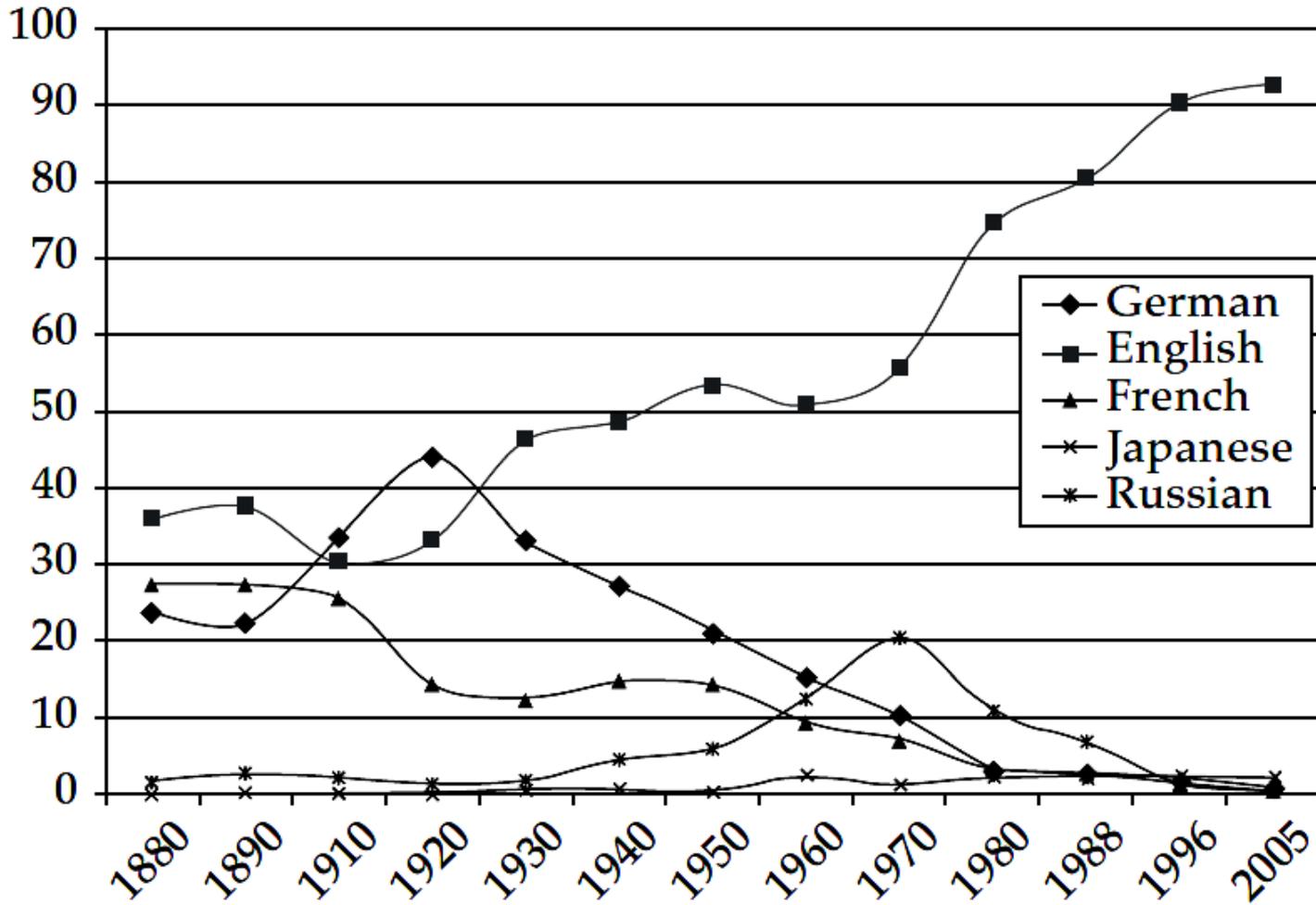
- Science requires efficient transfer of information
- **Reading & Writing:**
email, journals, posters, Powerpoint, patents,
Web sites, manuals, business documents,
textbooks, grant applications



You know...

Main languages used in science publications

%





ERC lunch chat
Good practice,
but only 10-15
attend

Poster practice
Graduate school
Too late?



You know...

Finish bachelor's degree



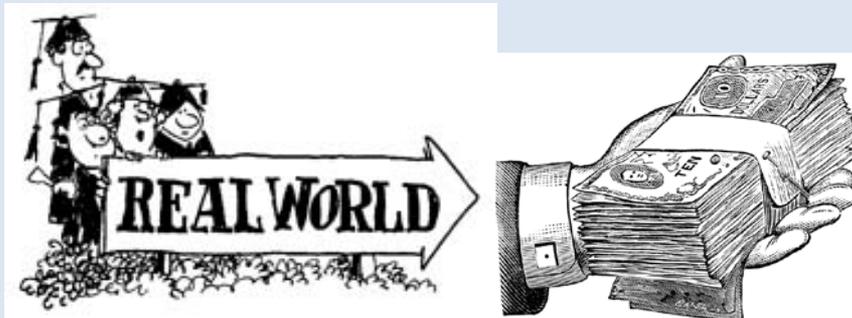
~65% get a job:

- Company
- Government office
- Research lab
- NPO

~25% go to grad school:

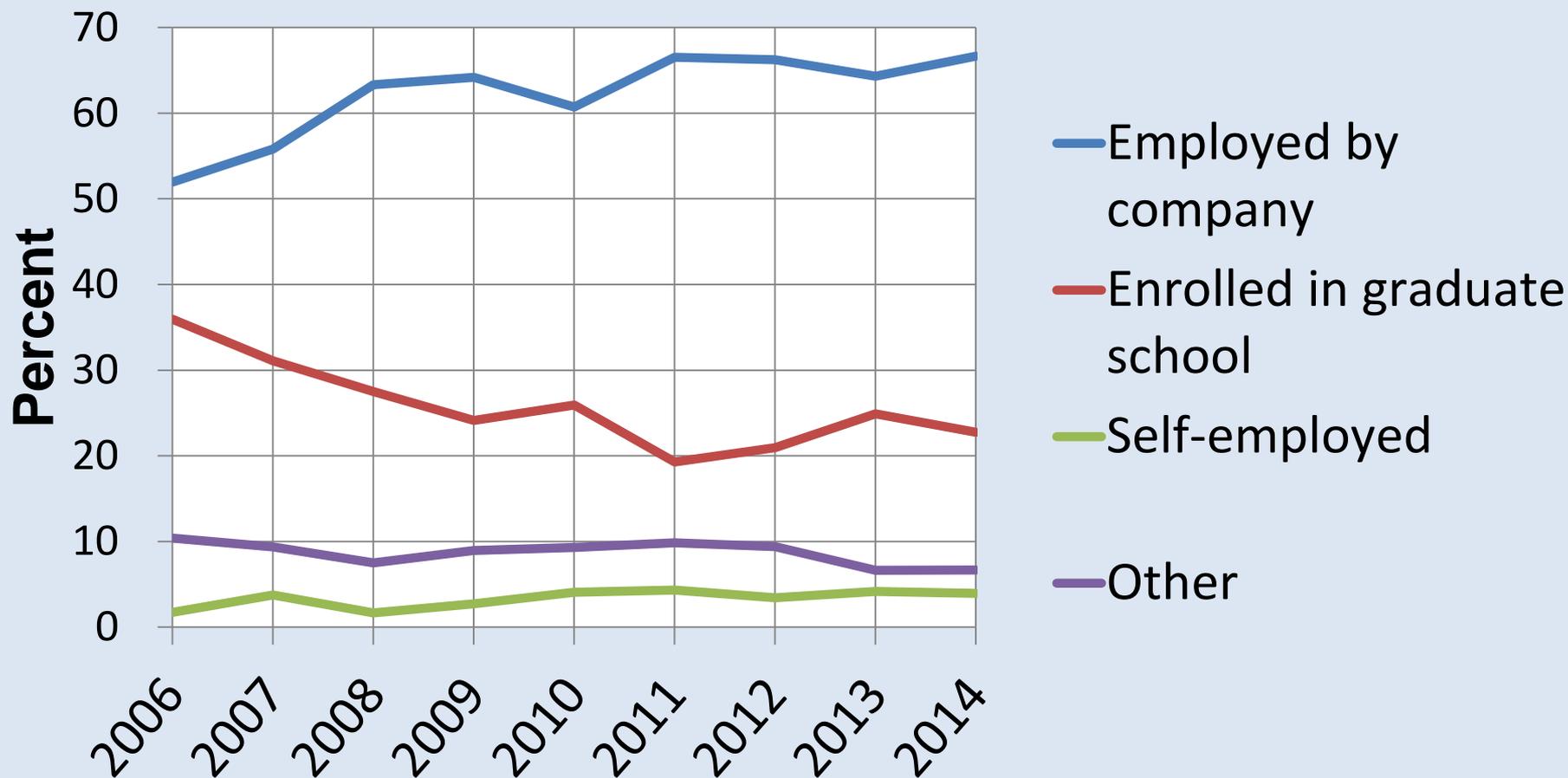
- Master's degree
- Doctoral degree

Then get a job



You know...

Yearly averages for Chikudai graduates

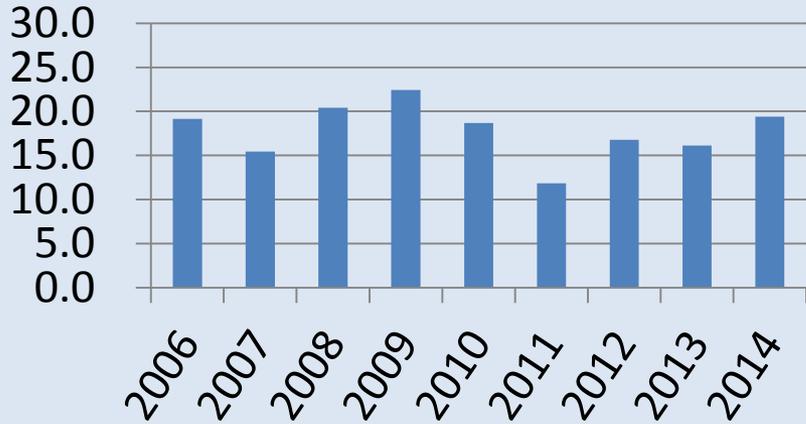




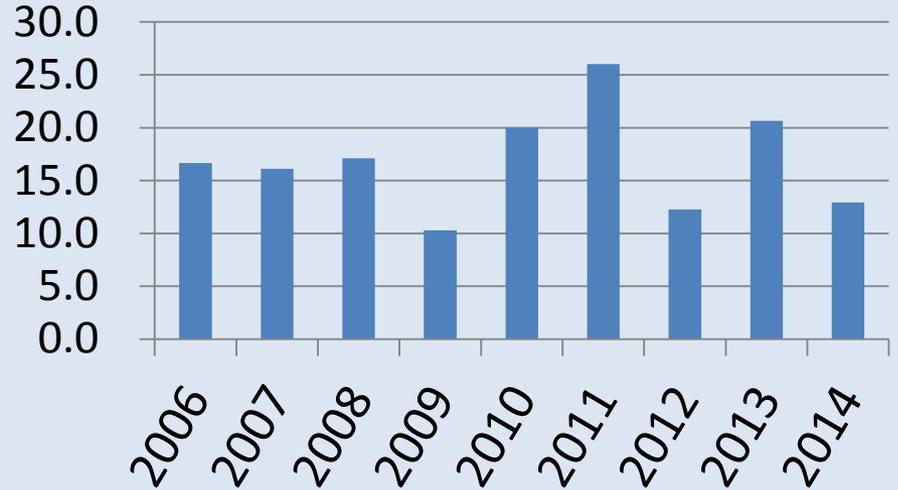
Where do Chikudai students find jobs?

Percent of annual hiring of graduates,
data from Chikudai pamphlets

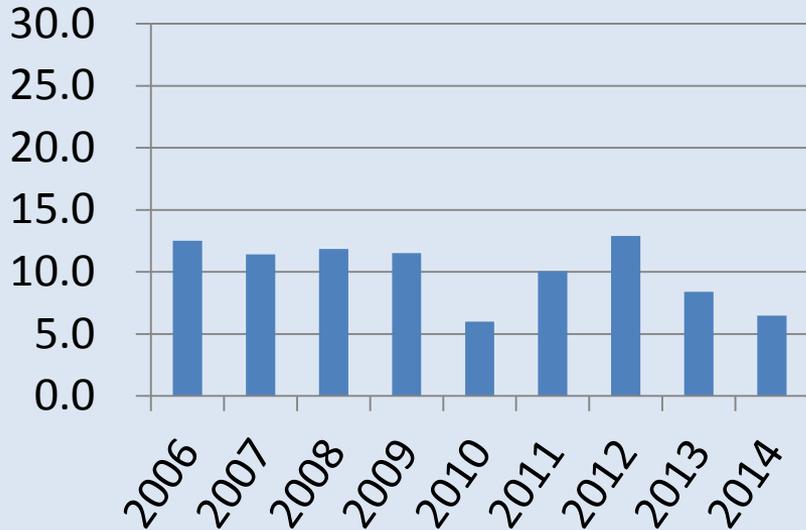
manufacturing - food processing/feed



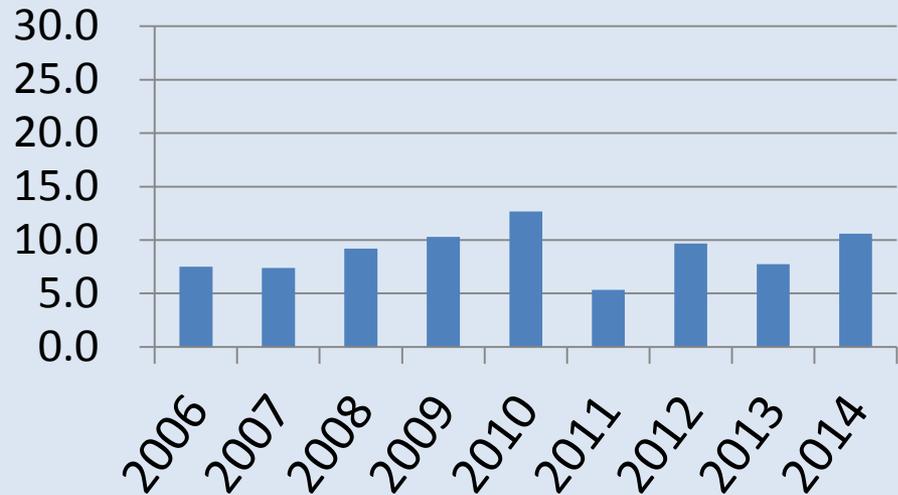
service - agricultural organizations



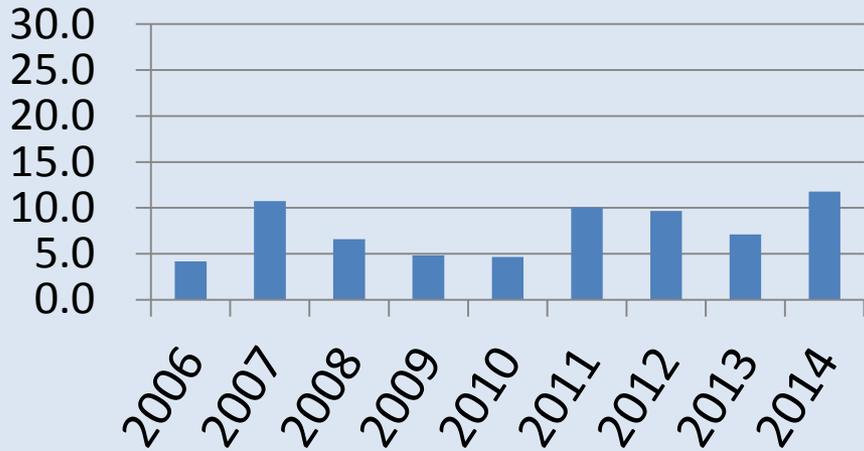
service - health care



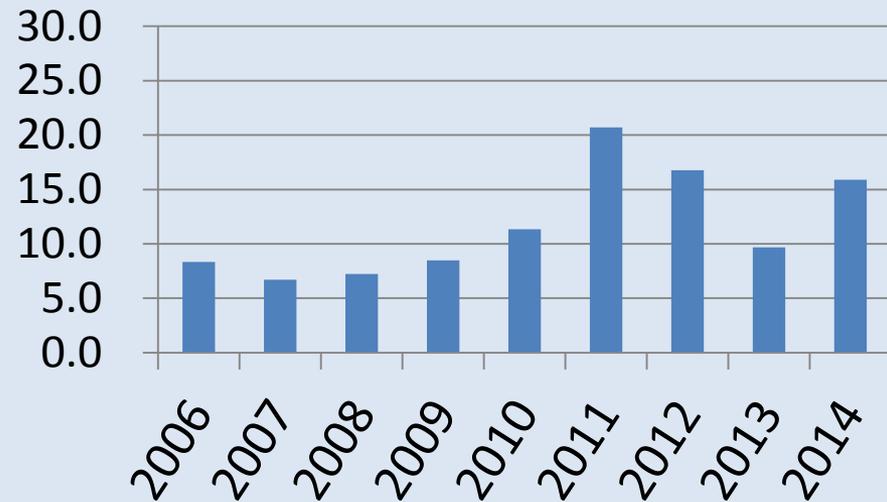
farming



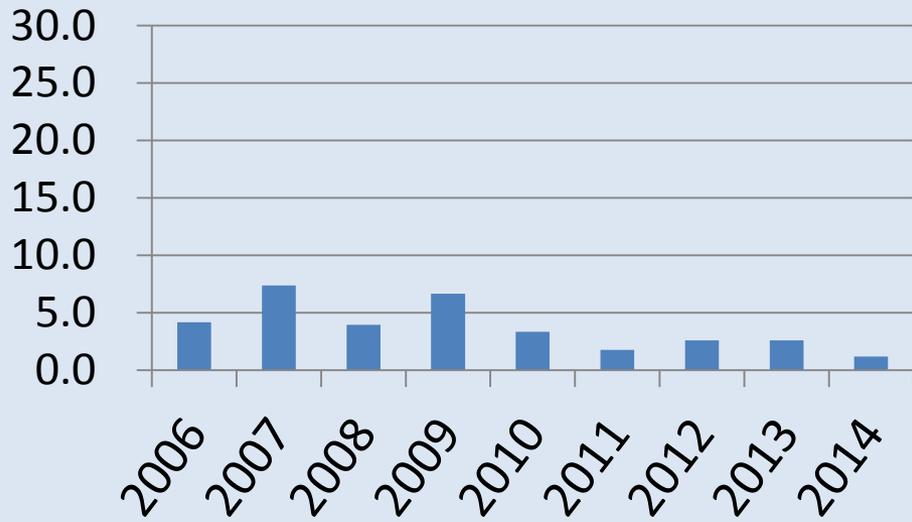
wholesalers & retailers



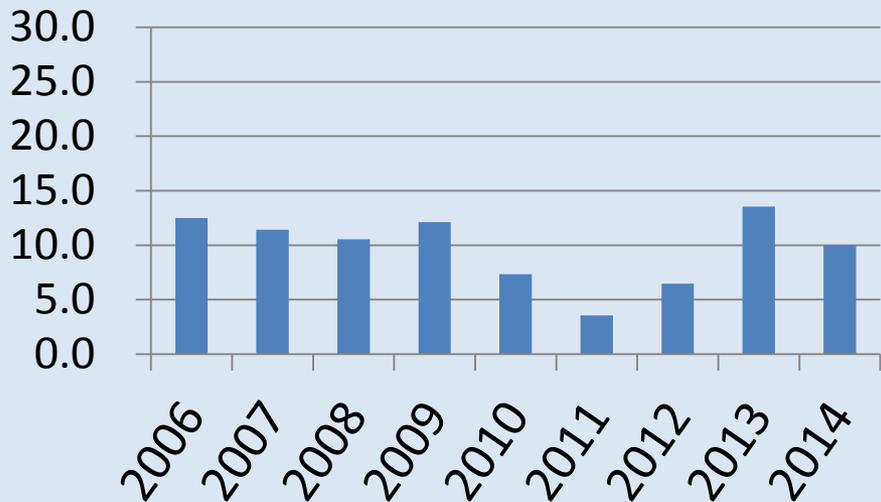
civil service



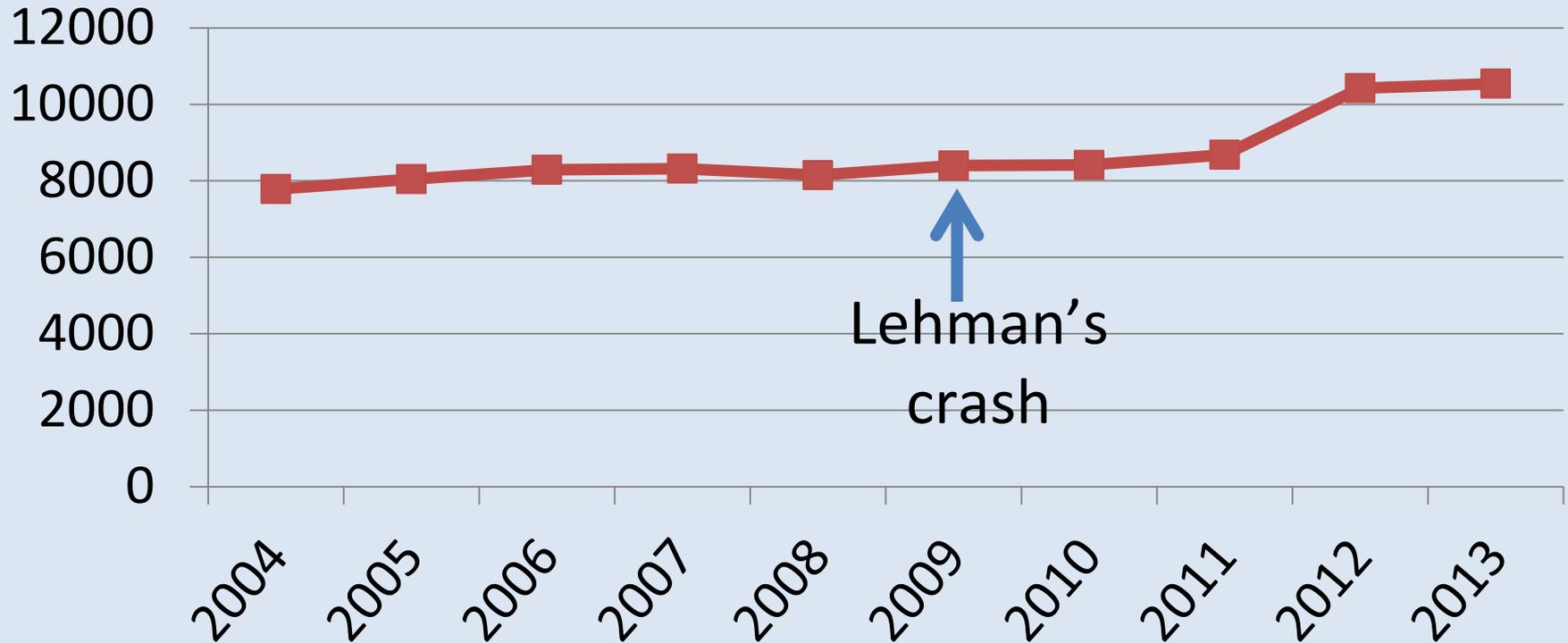
manufacturing - chemicals



service - other



Japan's overseas manufacturing affiliates



Source: Ministry of Economy, Trade and Industry

<http://www.stat.go.jp/english/data/handbook/c0117.htm>

What do Japanese companies want?

Study	Workers	English needs
Naito, 2007	Science & engineering fields	In companies with >1,000 workers, general office tasks used English (email, documents, conversations with clients)

What do Japanese companies want?

Study	Workers	English needs
Yamazaki, 2005	Manufacturing engineers overseas	<p><u>Most common use:</u> meetings <u>Problem:</u> hard to explain and describe technical details</p> <p><u>Next most common use:</u> Conversations with non-technical staff</p> <p>Also, <u>workers felt unprepared;</u> but their bosses in Japan said it was ok</p>

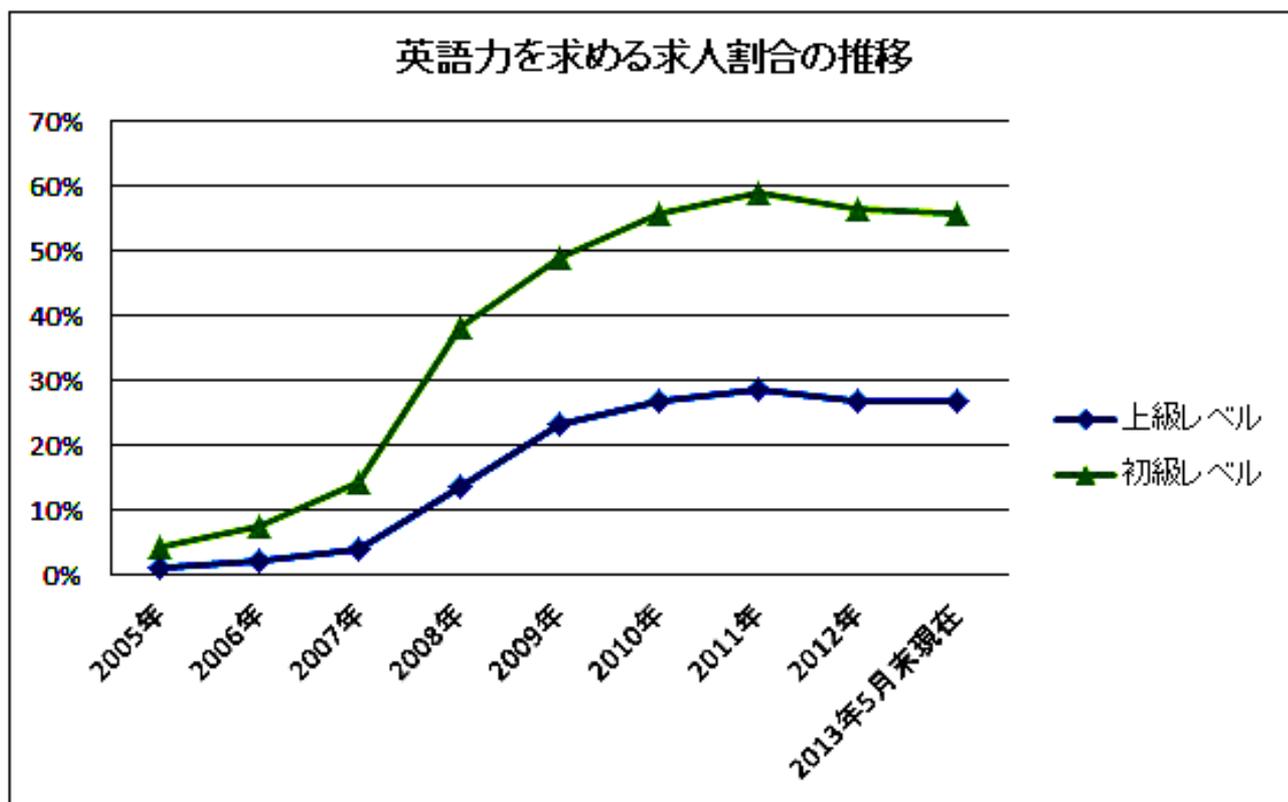
What do Japanese companies want?

Study	Workers	English needs
Yamazaki, 2008 pre-Lehman crash	Small & medium manufacturers in Japan	Technical instruction, interviews, informal meetings very important

What do Japanese companies want?

Study	Workers	English needs
Yamazaki, 2012 Post-Lehman crash	Small & medium manufacturers in Japan	Changed their mind after crash: need English to compete globally But, they have <u>no strategy or funds</u> for providing English training to workers

グローバル化によって英語力が必要な求人自体は多く、今も英語力が評価にプラスであることに変わりはありませんが、英語力だけが武器になる時代ではないので、キャリアの価値を高めるためには、英語力にプラスしたスキルアップをしておくことが重要と言えます。



■英語力の目安

【初級レベル】:簡単な読み書きや会話ができる(TOEIC®テスト ~500点)

【上級レベル】:ビジネスにおける商談・交渉ができる(TOEIC®テスト 800点~)

- ▶ [英語力を活かして働きたい方は…「志向別 グローバル 転職成功ガイド」](#)
- ▶ [海外勤務・外資系企業の転職・求人情報ならDODAグローバル](#)

Survey: Kita Aikoku exhibition July 2014

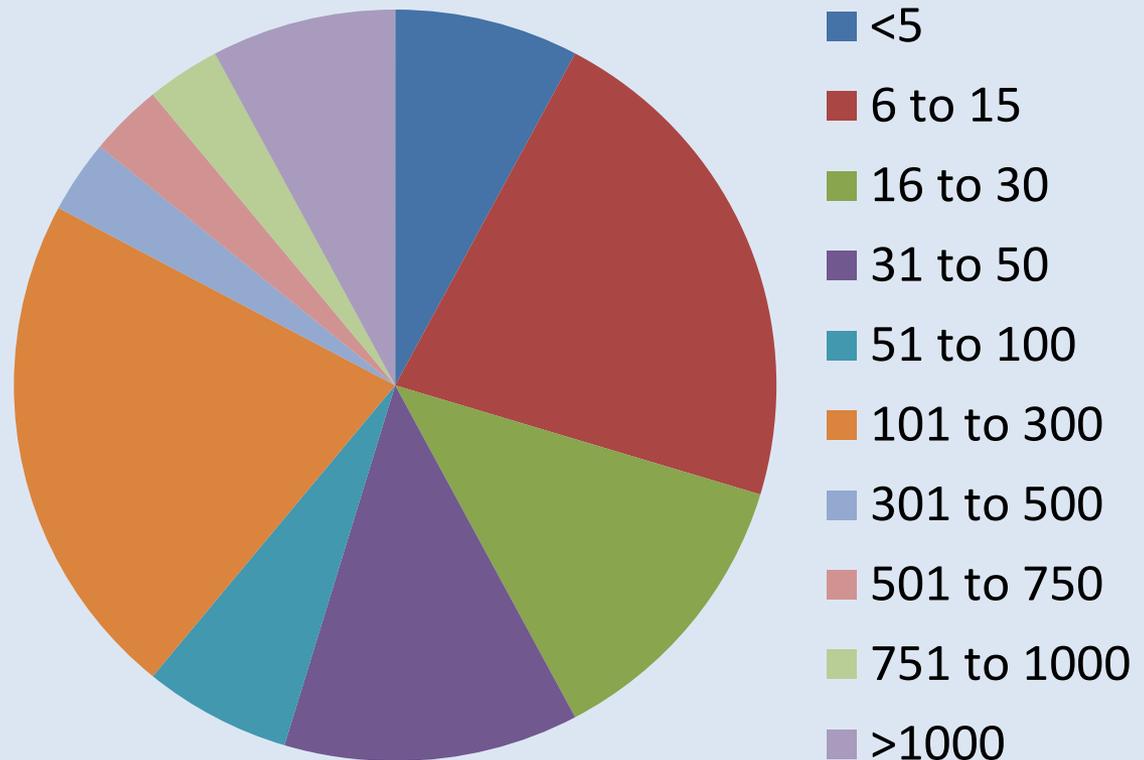


33rd International
Agricultural Machinery Show
in Obihiro

- 63 / 117 companies responded

- 51 Japan
- 5 Italy
- 2 Korea
- 1 USA
- 1 Sweden
- 1 Germany
- 1 Norway
- 1 China

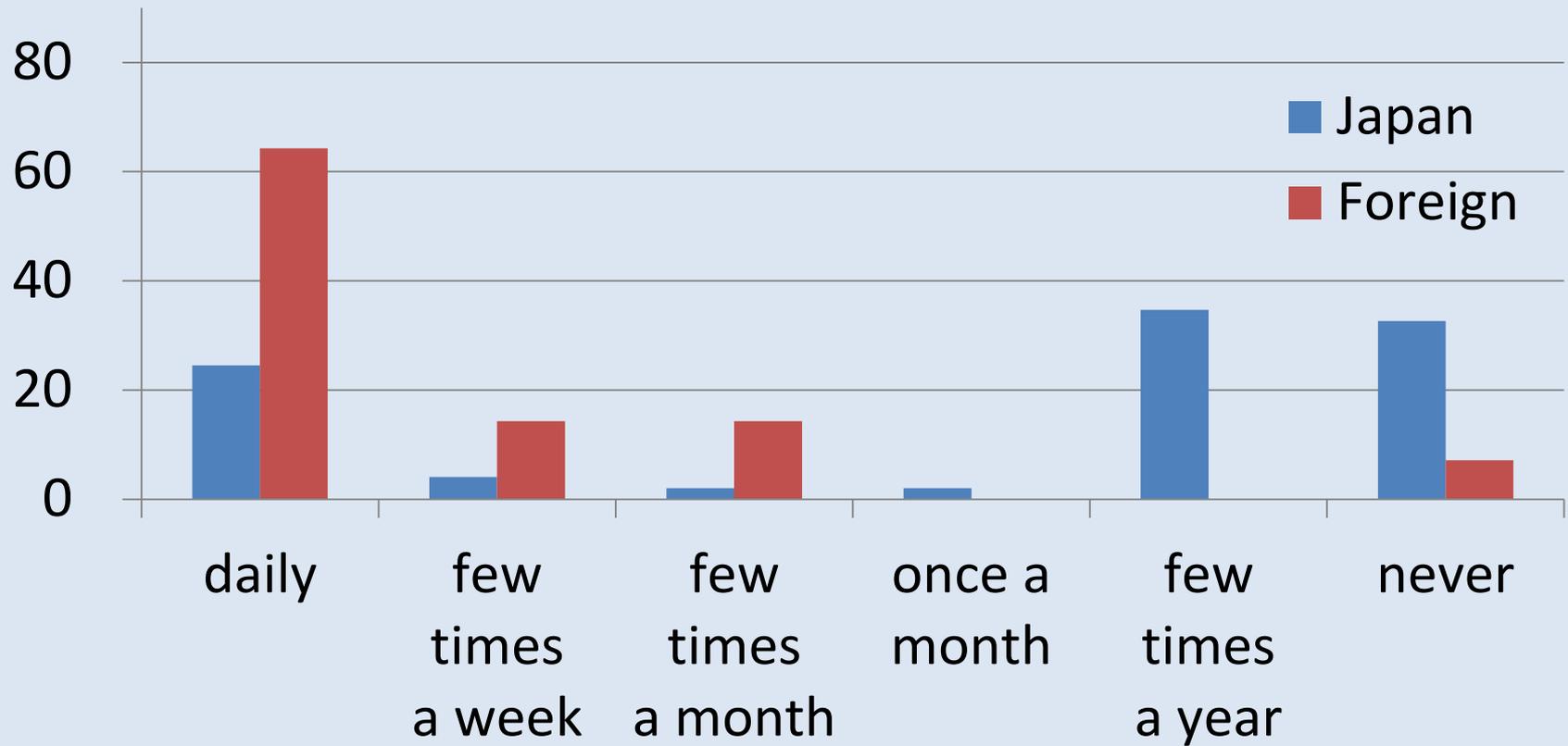
No. of employees



% of companies using technical English in home office



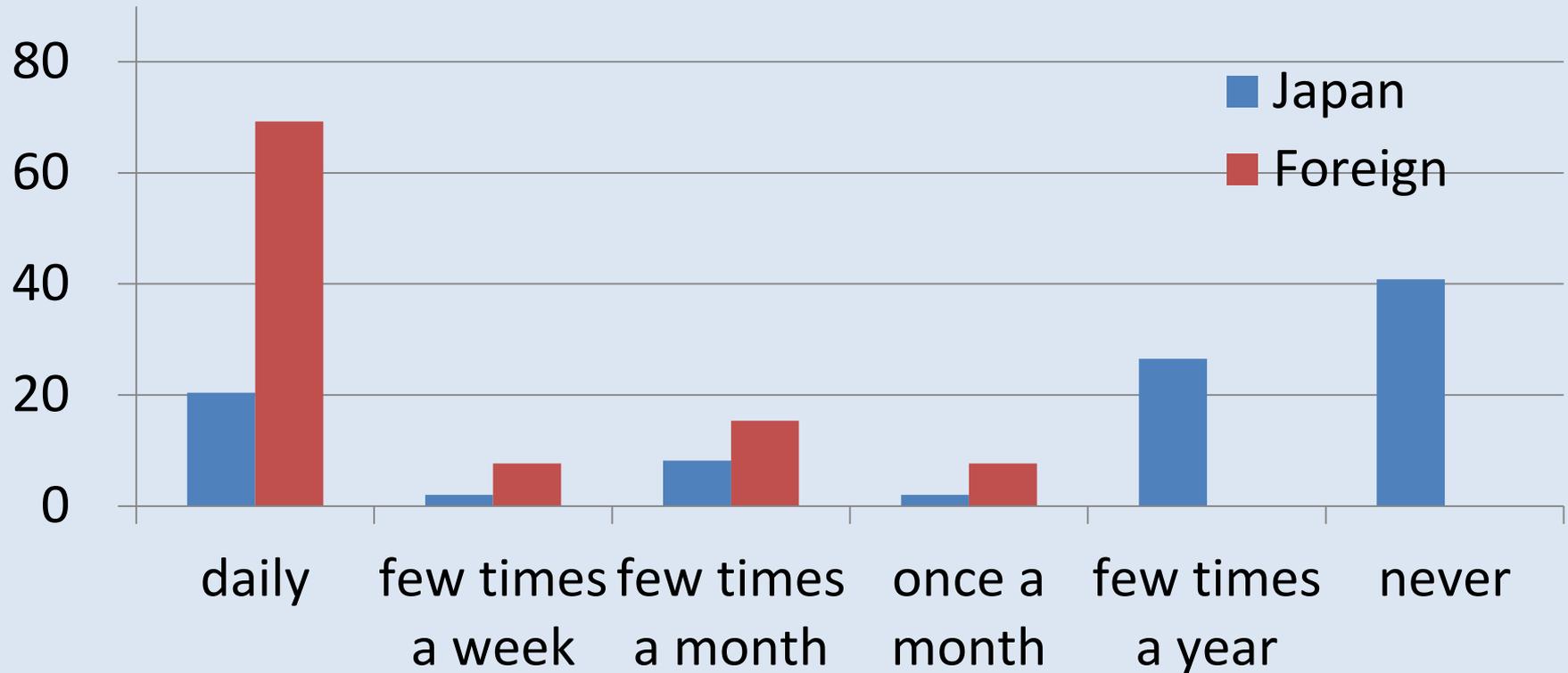
33rd International
Agricultural Machinery Show
in Obihiro



% of companies using general English in home office



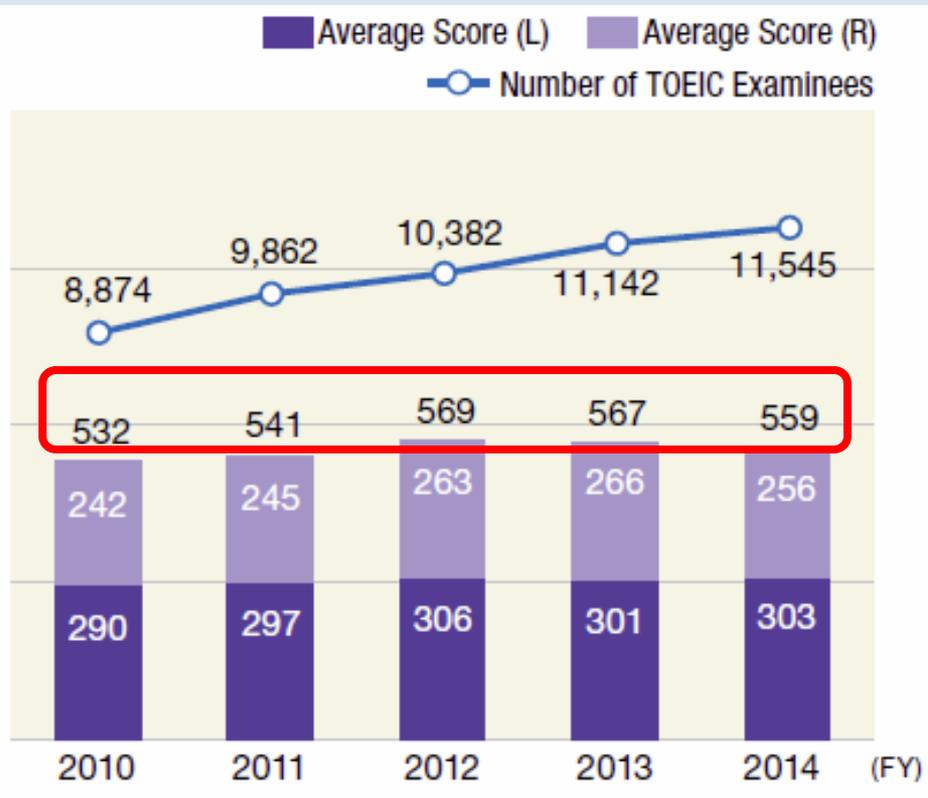
33rd International
Agricultural Machinery Show
in Obihiro



Is TOEIC score important?

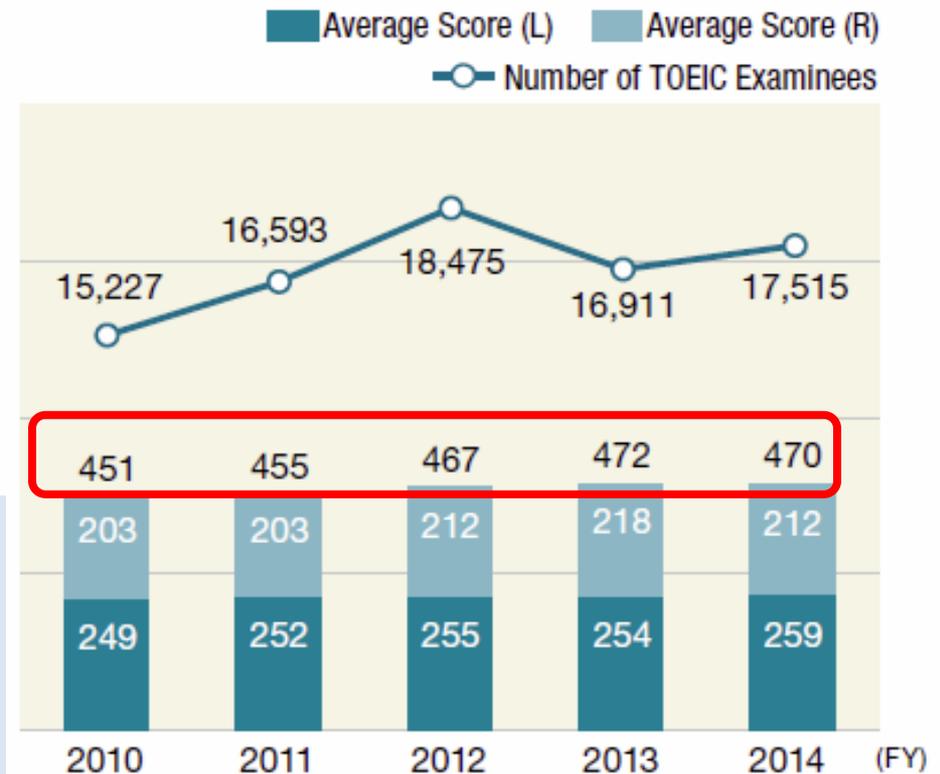
TOEIC scores – 日本

Liberal Arts vs. Science majors (2014)



Liberal arts

Science



TOEIC
Score

General Description

905 - 990 (91% - 100%)	International Professional Proficiency Able to communicate effectively in any situation.
785 - 900 (79% - 90%)	Working Proficiency Plus Able to satisfy most work requirements with language that is often, but not always, acceptable and effective.
605 - 780 (61% - 78%)	Limited Working Proficiency Able to satisfy most social demands and limited work requirements.
405 - 600 (41% - 60%)	Elementary Proficiency Plus Can initiate and maintain predictable face-to-face conversations and satisfy limited social demands .
255 - 400 (26% - 40%)	Elementary Proficiency Speaker has functional, but limited proficiency . Able to maintain very simple face-to-face conversations on familiar topics.
10 - 250 (0 - 25%)	Basic Proficiency Able to satisfy immediate survival needs.

>799

Can skip English III

700-799

Can skip English II

650-699

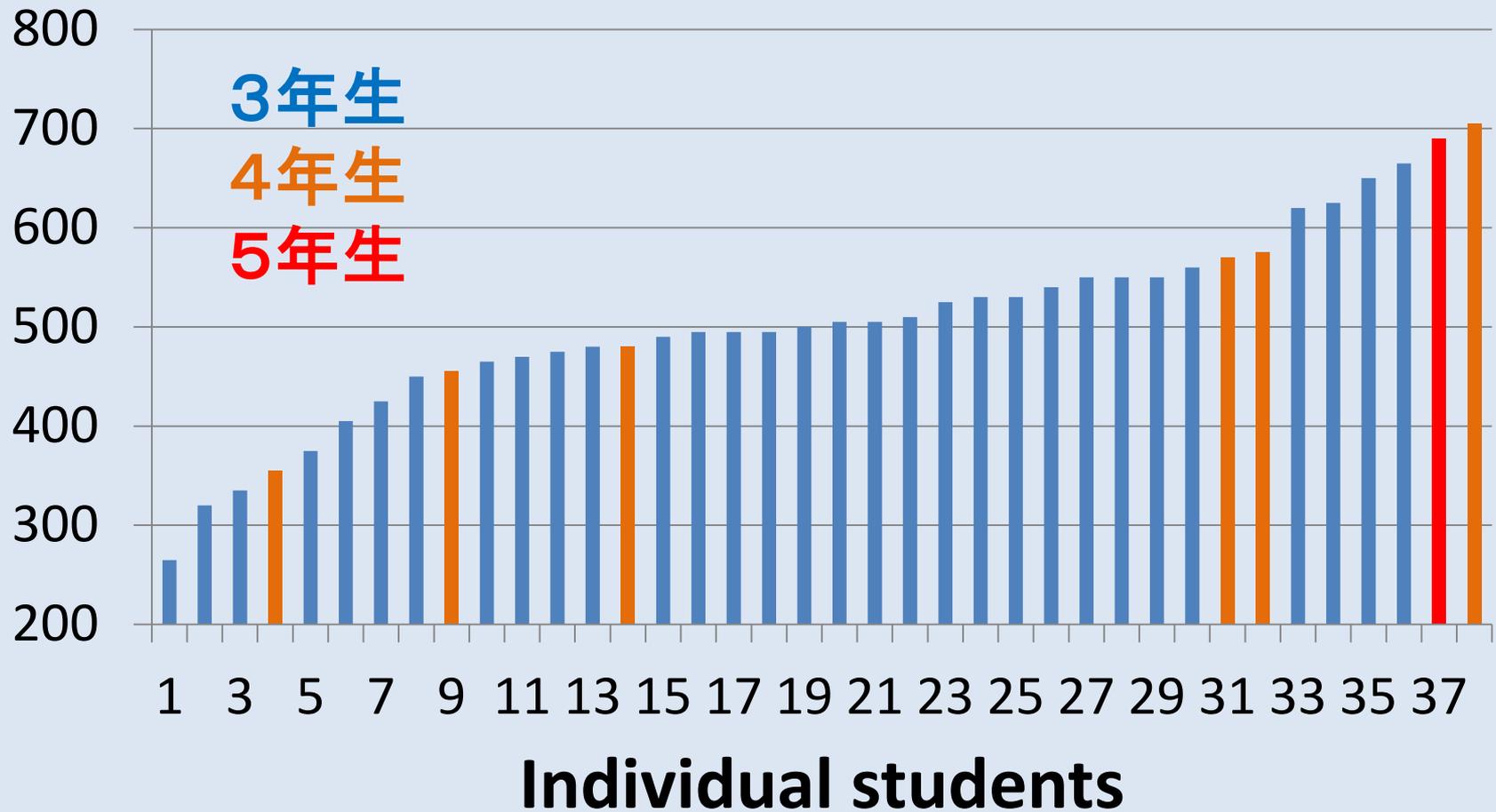
Can skip English I

Waseda 1年生

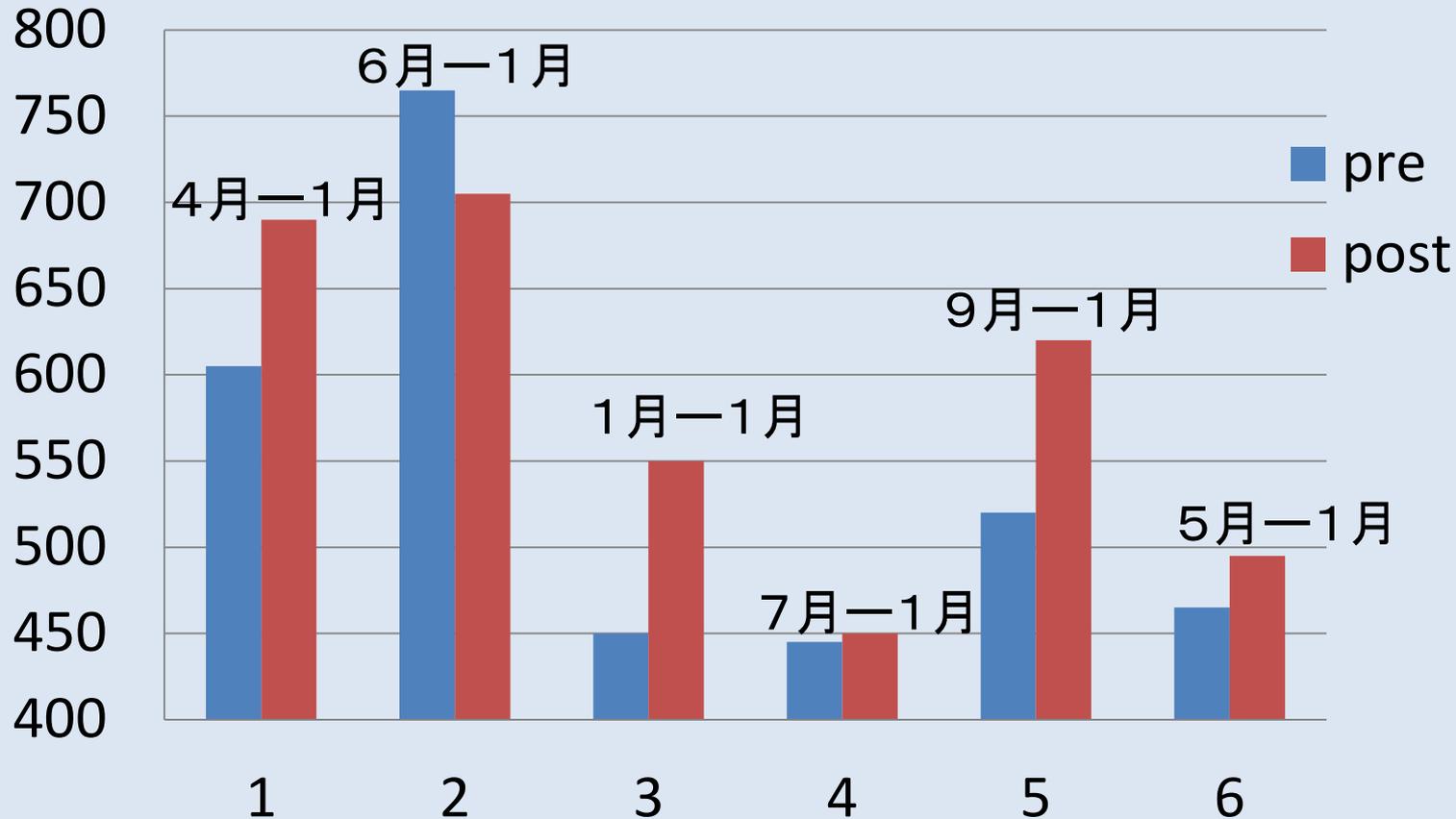
Law students

Most Chikudai students

畜産大学 TOEIC scores, post-course 2012-2014



畜産大学 TOEIC scores* before & after course, 2012-2014



*Difference of >35 points is significant.

Survey: How do 畜産大学 recruiters use TOEIC scores?

- December 2013 & 2014 recruiting day
- 89 & 96 companies surveyed (58-70% responses)
- ~85% are in businesses related to student majors
- 97/200 and 85/200 students (42-48% responses)
- Bilingual surveys, returned same day



How do 畜産大学 recruiters use TOEIC scores?

Reason	Japan office, <u>no</u> foreign clients (n=22)		Japan office, <u>has</u> foreign clients (n=13)		Japan company, foreign branches (n=22)	
	yes	no	yes	no	yes	no
Hiring	1	18	1	12	0	22
Promotions	0	19	0	13	0	22
Posts abroad	0	19	0	13	3	19

How do 畜産大学 recruiters really use TOEIC scores?



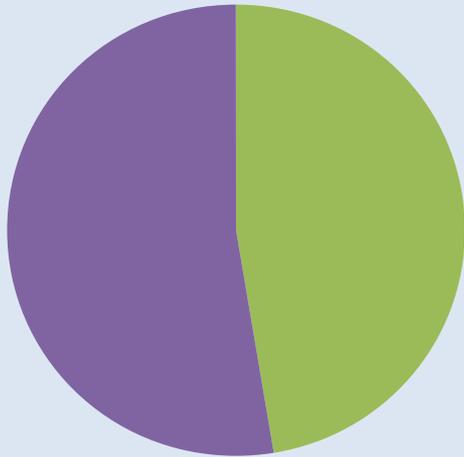
What do Chikudai recruiters want in English skills?

	#1	#2	#3
Reading	Email	Office docs	Journals
Writing	Email	Office docs	Journals
Speaking	Meetings & Phone calls	Client talks Face to face	Conferences
Listening	Meetings	Phone	Client talks

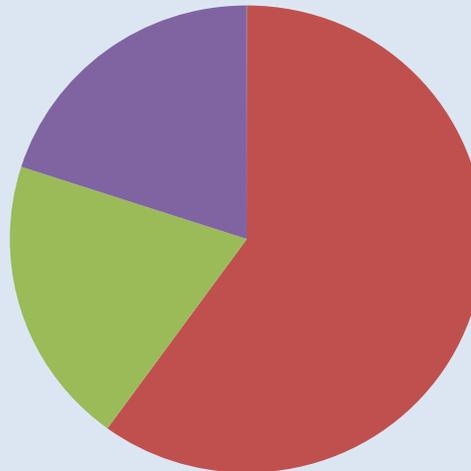
Data from 2012 and 2013 surveys.
89 and 96 companies, respectively

畜産大学 Recruiters: How important is study abroad experience? (N=59)

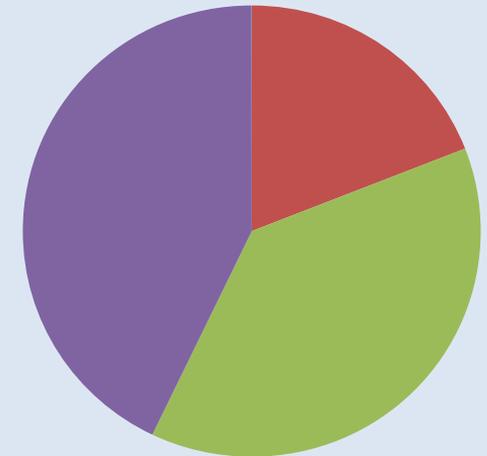
no foreign customers



foreign customers



foreign offices



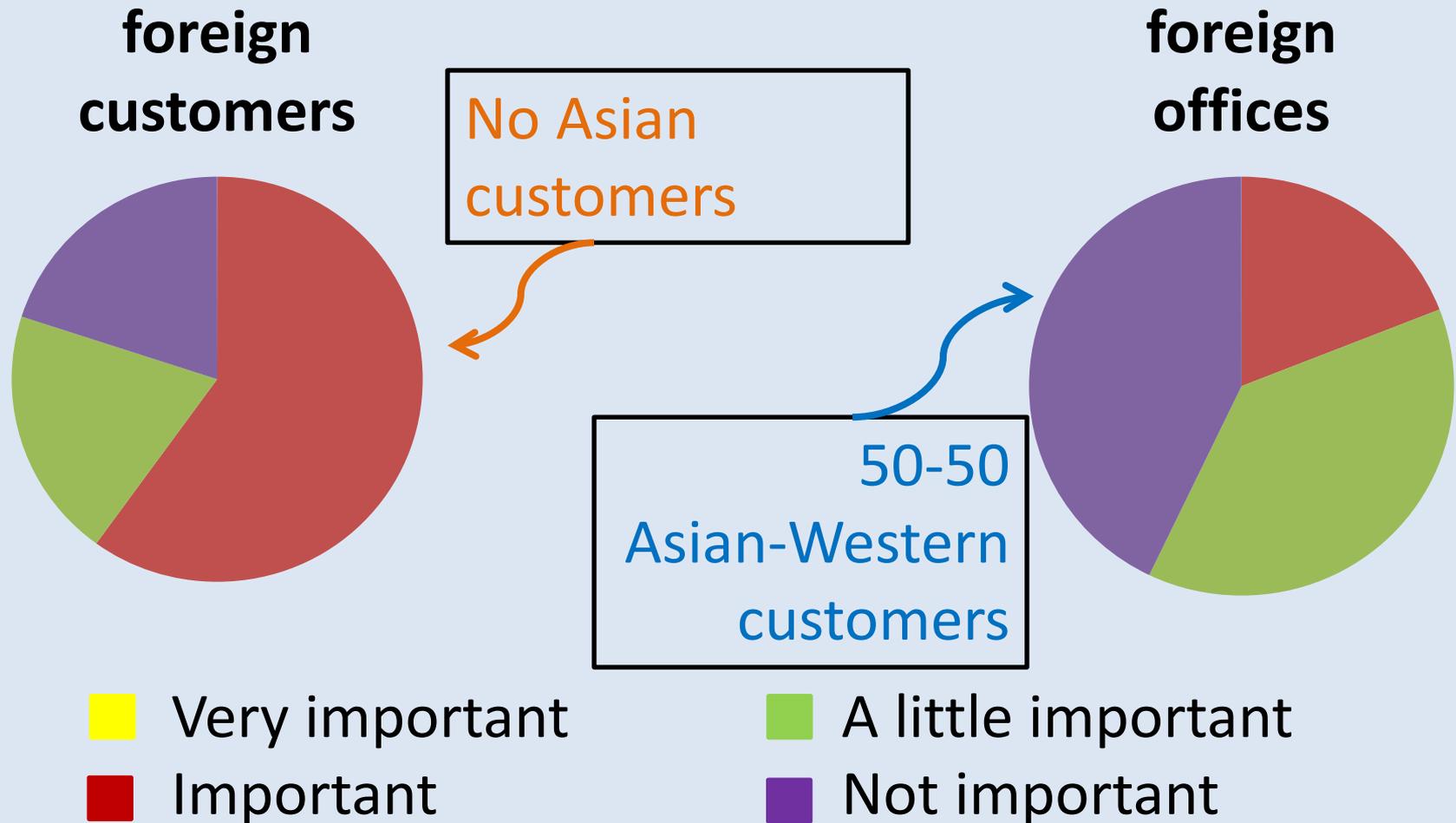
Very important

Important

A little important

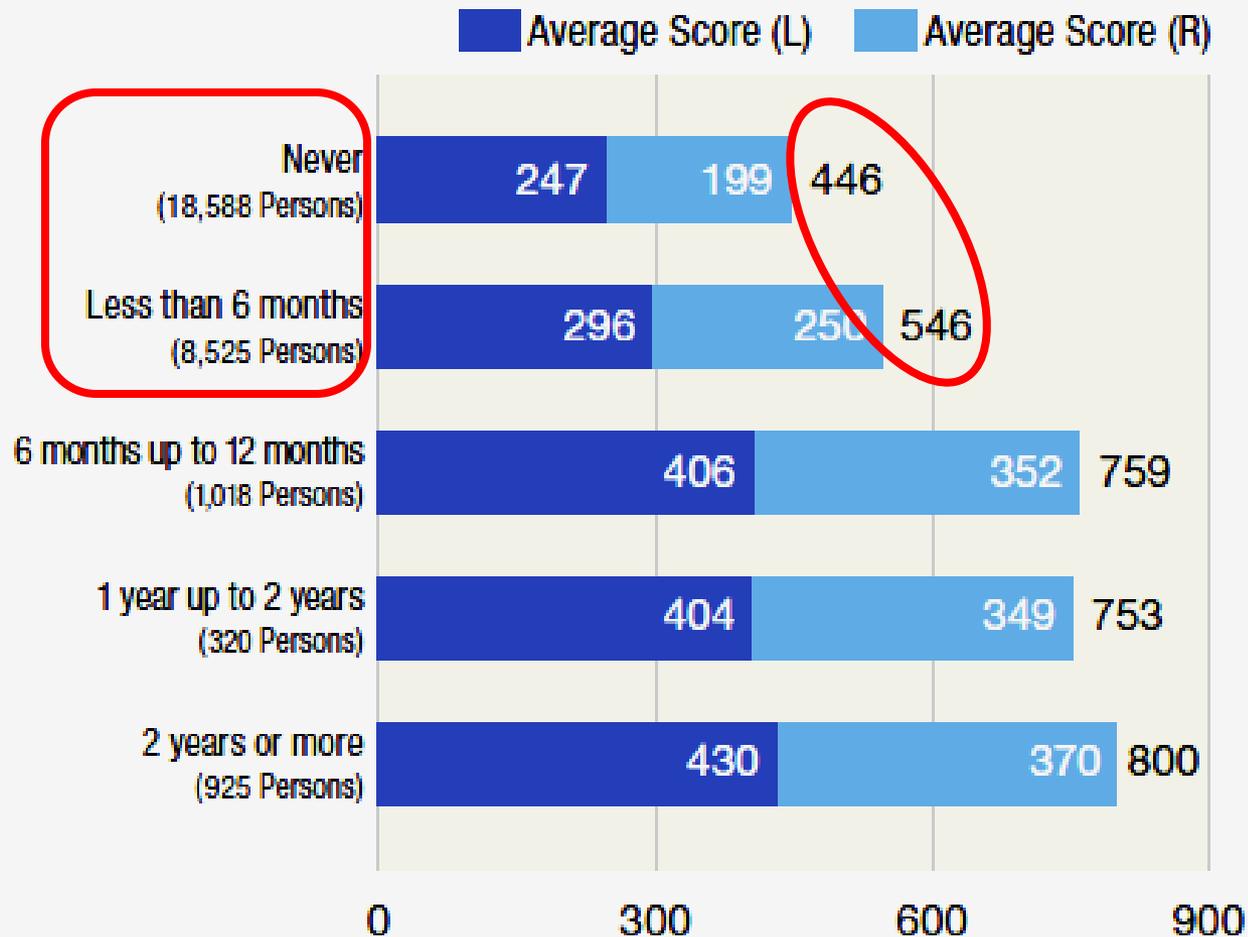
Not important

Difference in perception of important study abroad experience:



Have you ever stayed in a country where English is the main language? ETS, 2014

1. Examinee Numbers and Average Scores for New Recruits according to Time Spent Overseas



Survey: Chikudai science teachers

Table 2. English materials teachers think that students should read*

Undergraduates		Graduate Students
20 (30%)	textbooks	18 (25%)
23 (34%)	journals	23 (31%)
9 (13%)	newspapers	12 (16%)
11 (16%)	Internet sites	13 (18%)
2 (3%)	product advertisements	3 (4%)
1 (1%)	job advertisements	1 (1%)
1 (1%)	other	3 (4%)
0	nothing	0

*Numbers are how many teachers out of 25 selected the category.

Survey: Chikudai science teachers

English Materials used in courses	No. of Undergrad Courses	No. of Grad School Courses
Journal articles	18	22
Textbooks	7	8
In-class prints	6	7
Internet sites	5	6
Newspapers	0	0
Other	2	3

Survey: What science courses at Chikudai use English materials?

Type of course	No. of courses	No. of teachers (out of 25)
Lecture only	3	3
Lecture + lab	18	8
Lab only (ゼミ ?)	29	15

2015 survey on ゼミ

Students in zemi course:

How good is your ability to read journals?

Year and major	Average (1=not weak, 6=weak)
3 rd year agriculture	4.18
4 th year agriculture	3.93
4 th year veterinary	2.8
5 th year veterinary	2.8

Science teachers' opinions on reasons why students are weak

1. The students are lazy
2. University science teachers don't encourage reading in English
3. Students don't realize they need the English skills

Survey: January 2015, 畜産大学
(N=32 teachers)

Teachers: What is the purpose of zemi?

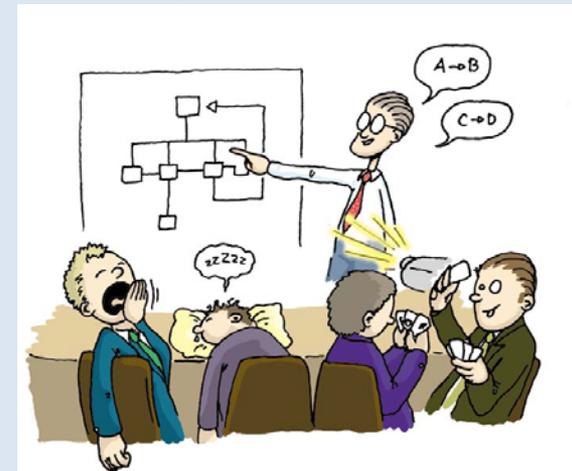
12 – learn scientific thinking skills

7 – learn information about specific field

2 – learn something specific to English

3 – other

8 – no answer



2015 ゼミ study

Teachers: What is the required English material in zemi?

Complete Articles	Article Sections	Article Sentences	Other
26	14	3	6
Usually to Always	Sometimes to Usually	Sometimes	Sometimes

*2 gave no answers; 2 wrote “never” for all categories

2015 ゼミ study (N=32)

Teachers:

What advice do you give

to students about reading scientific English?



- No advice (10) or only when asked (8).
- Journal section info or what order to read the sections (4).
- Grammar or sentence structure (3).
- その他 (7)

2015 ゼミ study

3rd – 5th year students:
(N=152)



What do students do to improve English?

- ***No answer (113) or “I do nothing” (9)***
- 13 Read the journals / Study my field
- 6 Try to memorize / study technical words

(All other answers were 1-2 replies each)

Advice to English teachers

- 1. “Teach scientific vocabulary”
16% teachers, 12% students**

Problem:

Too many fields of study. Many words will not apply to them.

Now:

Teaching some prefixes/suffixes.

Filling vocabulary gap with general words.

Advice to English teachers

2. “Use real science materials in class” 6% teachers, 24% students

Problem:

English levels of students are too low.

Now:

Teaching with some user manuals.

Describing journal sections.

Advice to English teachers

3. “Help translate.”

0% teachers, 5% students

Problem:

Translating is worst method to learn.

Now:

Showing how to use dictionaries online.

Reading ERC books breaks translation habit.

Advice to English teachers

4. “Teach basic grammar and sentence structure.” 9% teachers, 14% students

Problems:

High school should teach this.

Students don't use ERC materials.

Now:

Writing course reviews sentence structure.

Basic English courses help *suisen* students.

Advice to English teachers

5. “No advice”

30% teachers, 38% students

Problems:

Teachers won't know what to fix.

Now:

Weekly supplemental homework.

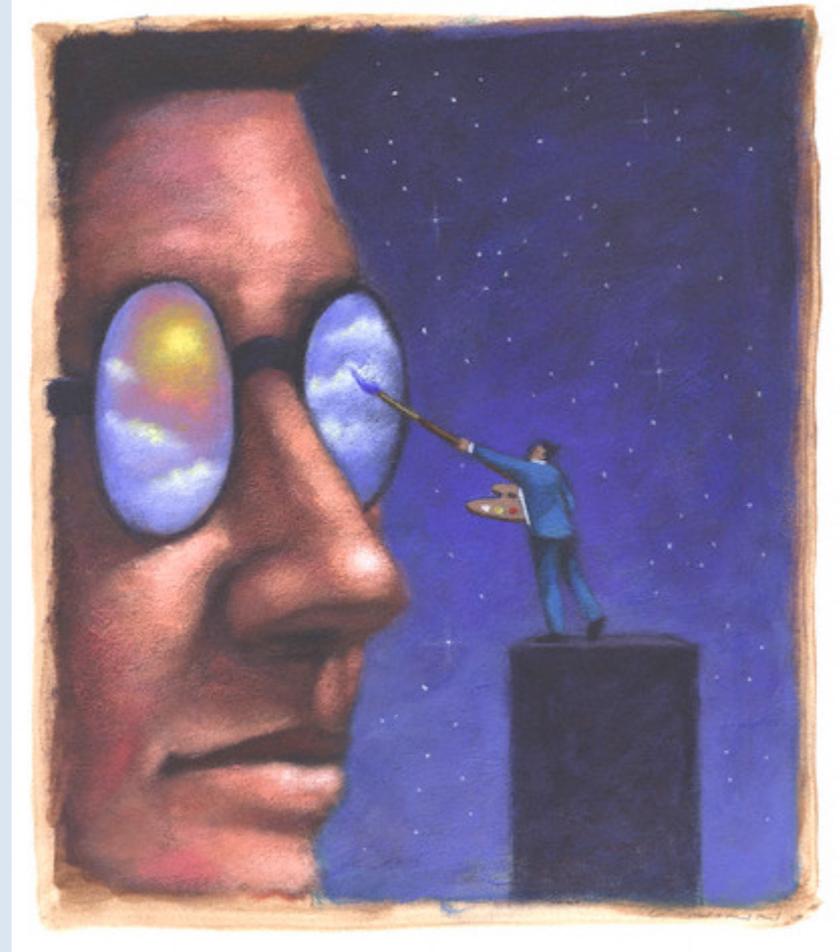
CALL room open all day. (rarely used)

E-learning was offered. (nobody used it)

English teachers' recommendations

- Need more classes in English. (3-4 years)
- Smaller classes (we are labs, not lectures)
- Stop accepting/keeping low level students
- English and Science teachers should collaborate
- Japanese workers talk to teachers and students
- Track English credits and advise undergrads
- Watch for potential grad students (and advise)
- Change graduate school entrance exam
- Encourage discussions with foreign students
- Survey company needs more

Has your
perception about
English at Chikudai
changed?



Let's talk about
all of this!